

# 攻める！ 戦国 高良山

時は九州戦国時代

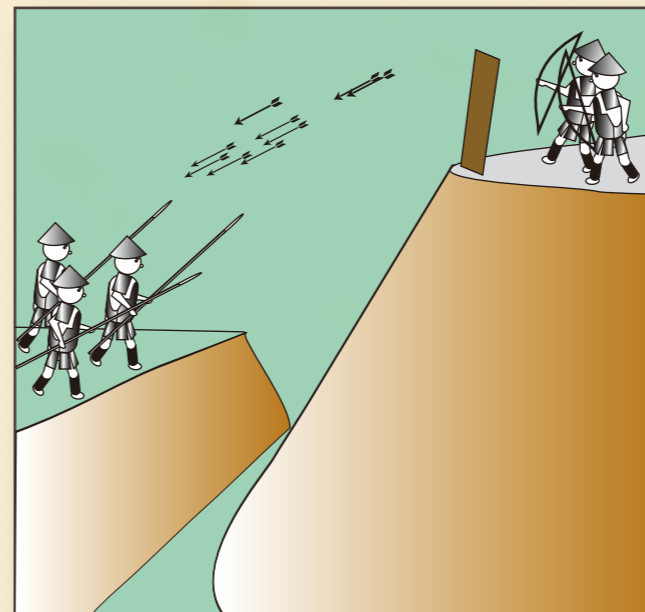
東に大友  
西に龍造寺  
南から迫りくる島津



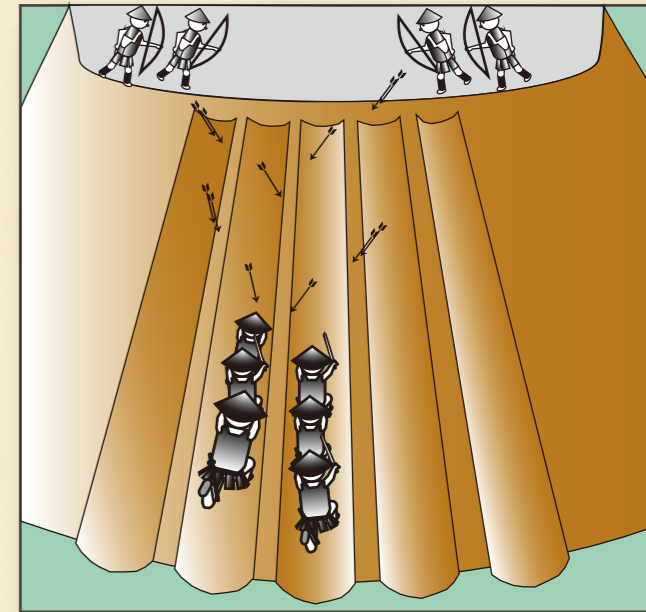
群雄たちが奪い争う  
天嶮の要害高良山

やがて豊臣秀吉の九州  
平定により 争乱の地  
は泰平の世を迎える

## 山城の施設



堀切



畝状空堀

## 年表

和 暦 (西暦)	出来事
天文 19 年 (1550)	大友義鎮 (宗麟)、家督継承
天文 20 年 (1551)	大内義隆、陶隆房 (晴賢) のクーデターにより自刃
天文 21 年 (1552)	大友宗麟の弟・晴英 (義長)、大内家継承
天文 23 年 (1554)	大友義鎮、肥前守護となる
弘治元年 (1555)	毛利元就、陶晴賢を討つ <b>【厳島の戦い】</b>
弘治 2 年 (1556)	良寛、高良山44世座主となる
弘治 3 年 (1557)	毛利元就、大内義長を討ち、大内氏滅亡
永禄 2 年 (1559)	大友義鎮、九州探題・豊前守護・筑前守護となる
永禄 3 年 (1560)	大友軍、毛利軍と交戦 <b>【門司城の戦い】</b>
永禄 5 年 (1562)	大友義鎮、出家して宗麟と号す
永禄 11 年 (1568)	大友宗麟、高良山に着陣する
永禄 12 年 (1569)	大友宗麟、高良山に本陣を置き、肥前に攻める
天正元年 (1573)	高良山座主良寛、弟麟圭を久留米城主とする
天正 5 年 (1577)	島津義久、薩摩・大隅・日向を統一
天正 6 年 (1578)	高良山座主良寛、宗麟に従い、日向耳川で島津軍との合戦に破れる <b>【高城・耳川の合戦】</b>
	麟圭、良寛から座主職を奪い、兄弟不仲となる
	龍造寺隆信、肥前南部を平定
天正 7 年 (1579)	龍造寺隆信、麟圭の座主職を安堵する
	龍造寺隆信、水田から高良山に陣を移す

和 暦 (西暦)	出来事
天正 10 年 (1582)	高良山大祝、龍造寺方に背き、妻女が磔となる
天正 11 年 (1583)	戸次道雪・高橋紹運ら筑後攻略を進め、久留米城・城島城を攻めて落とせない
天正 12 年 (1584)	島津・有馬軍、龍造寺隆信を討つ <b>【沖田畷の戦い】</b>
	戸次道雪・高橋紹運ら、高良山に本陣を移す
天正 13 年 (1585)	戸次道雪・高橋紹運ら、龍造寺軍を破る <b>【筒川・祇園原の戦い】</b>
	久留米城主麟圭、島津氏に通じる
	戸次道雪、北野陣中で没す
	豊臣秀吉、大友義統・島津義久に和睦を命ず
	高橋紹運ら高良山の陣を引き払う
	麟圭、久留米城から高良山へ入る
天正 14 年 (1586)	島津軍、豊後に進攻
	大友宗麟、秀吉に謁見して援軍を要請する
	島津忠長、高良山に陣す
天正 15 年 (1587)	豊臣秀吉、吉見岳城に入る
	高良山座主良寛ら、神領を没収される
	大友宗麟、死去
	島津義久、秀吉に降伏 <b>【九州平定】</b>
	久留米城に小早川秀包が入城
	高良山に1000石が寄進される

### 参考文献

『福岡県文化財調査報告書第 260 集 福岡県の中近世城館跡Ⅳ - 筑後地域・総括編 -』(福岡県教育委員会、平成 29 年)  
『福岡県の城郭』(銀山書房、2009 年)  
『久留米市史 第一巻』(久留米市、昭和 56 年)

第 2 版：令和 5 年 3 月 31 日

発行：久留米市教育委員会

編集：久留米市市民文化財保護課 NPO 法人久留米ブランド研究会

問い合わせ：電話 0942 (30) 9322 FAX 0942 (30) 9714 久留米市文化財保護課

bunkazai@city.kurume.lg.jp